

II. アクションプラン〔概要版〕

1. 集客のための仕組みづくり

【短期】（概ね1年以内に実施を目指すもの）

- 1-① 歩崎地域観光マップの作成
- 1-② 棧橋の整備

【中期】（概ね2～3年以内に実施を目指すもの）

- 1-③ 宿泊施設の整備
- 1-④ 興味を喚起し回遊性を促進させる看板、案内表示板の充実
- 1-⑤ 交流センター等でのインフォメーション（観光拠点案内、地産品紹介）の充実

【長期】（実施に3年以上要するもの）

- 1-⑥ 森林公園の整備
- 1-⑦ 外国人観光客受け入れに向けた多言語対応、メニュー開発

【対応する課題群】

- ・ 地域一体となった情報発信
- ・ 想定される利用シーンに合わせた棧橋レイアウト及び工事手法等の調整
- ・ 民間活力等を活用した宿泊施設の整備
- ・ 案内看板やトイレをはじめとする観光関係設備の整備
- ・ 宿泊に寄与するコンテンツの不足
- ・ 森林公園内の安全性の確保
- ・ 観光プログラムと連携した施設の活用方策の検討



2. 観光商品の開発

【短期】（概ね1年以内に実施を目指すもの）

- 2-① 歴史博物館、水族館での学びをテーマとしたプログラム開発
- 2-② レンコン収穫、漁業体験等、地域資源を活かしたプログラム開発

【中期】（概ね2～3年以内に実施を目指すもの）

- 2-③ 棧橋の整備に合わせた湖上レジャープログラム開発
- 2-④ 近隣他市町村と連携したプログラム開発
- 2-⑤ 湖と里の連携プログラム開発
- 2-⑥ 若者やファミリー層に向けたプログラム開発

【対応する課題群】

- ・ ストーリー性、テーマ性を付与した地域資源のブラッシュアップ
- ・ ターゲットを明確にした観光プログラムの検討
- ・ 想定される利用シーンに合わせた棧橋レイアウト及び工事手法等の調整
- ・ 各主体同士、地域間の連携強化

